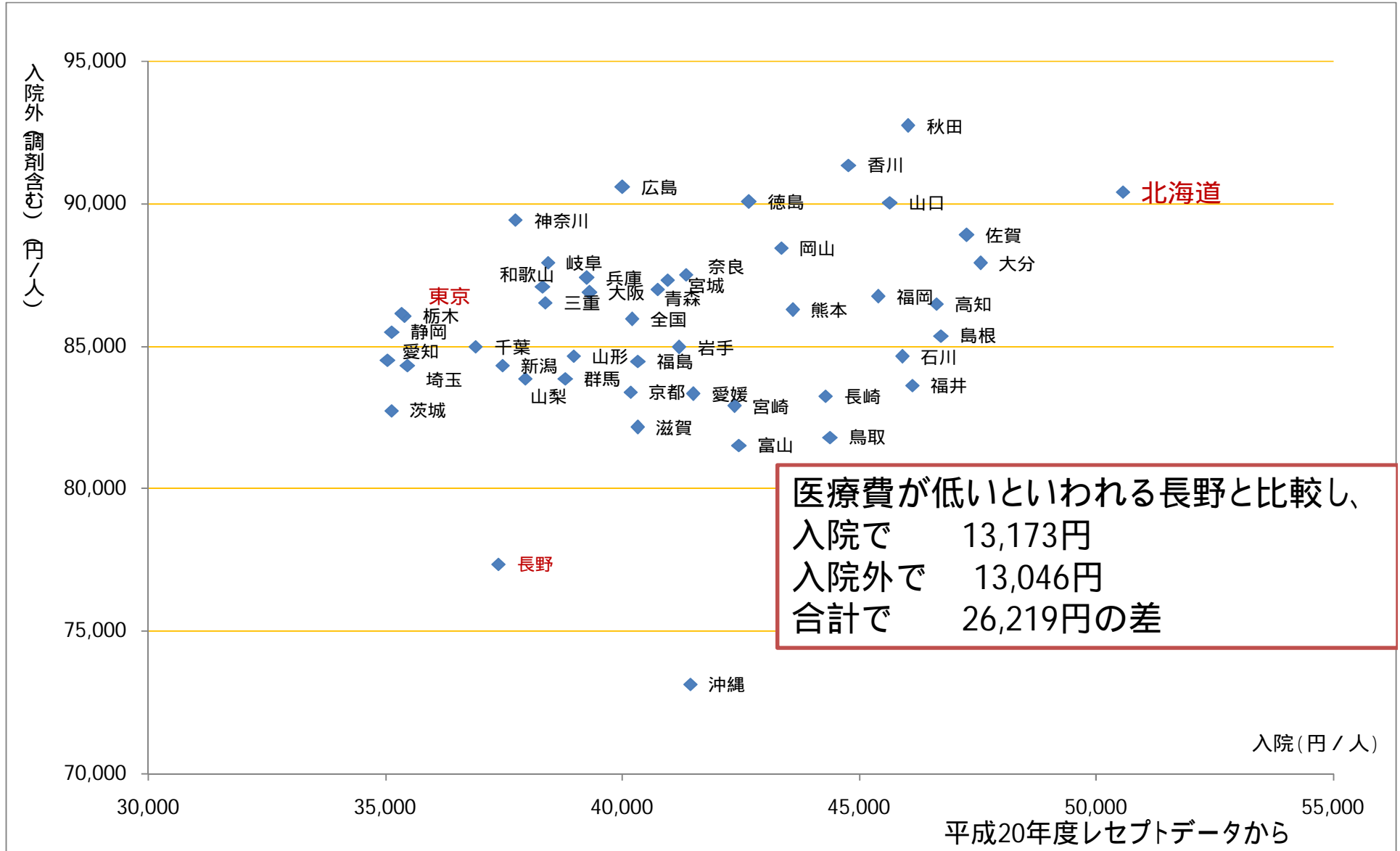


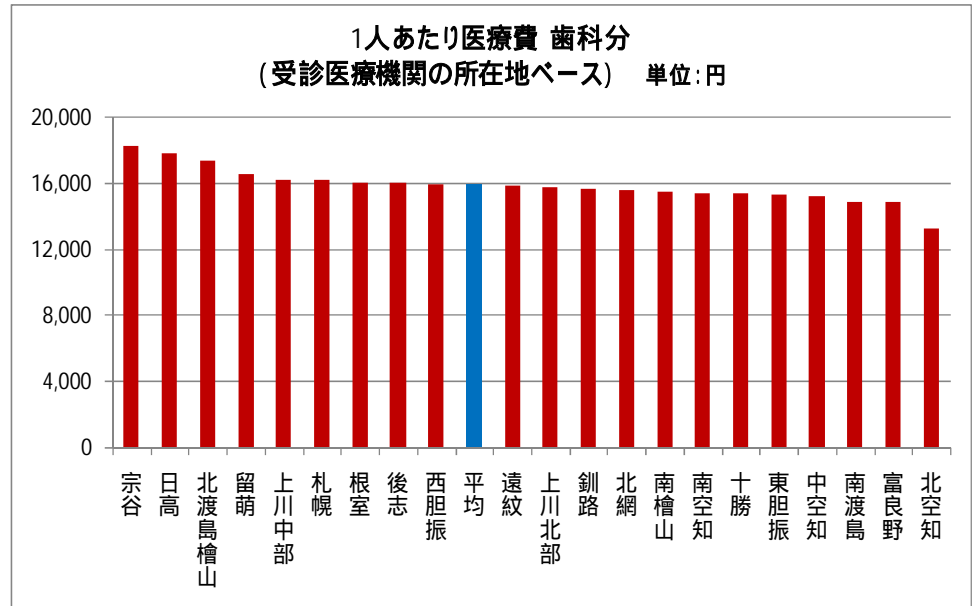
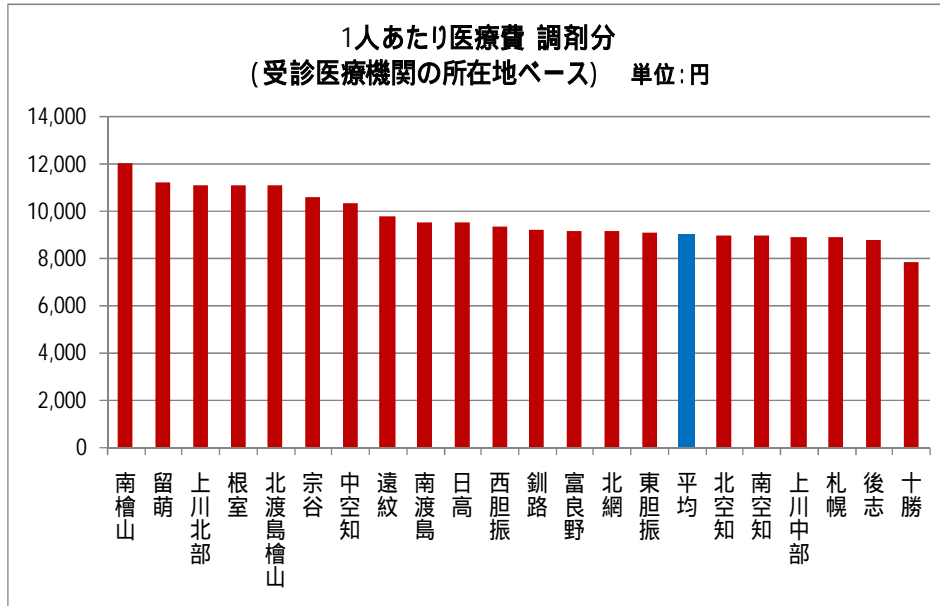
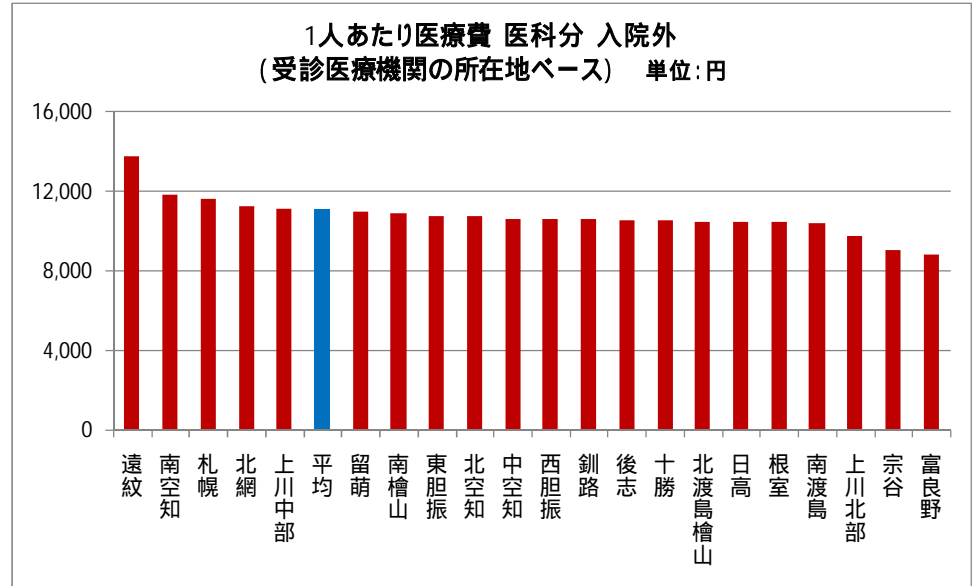
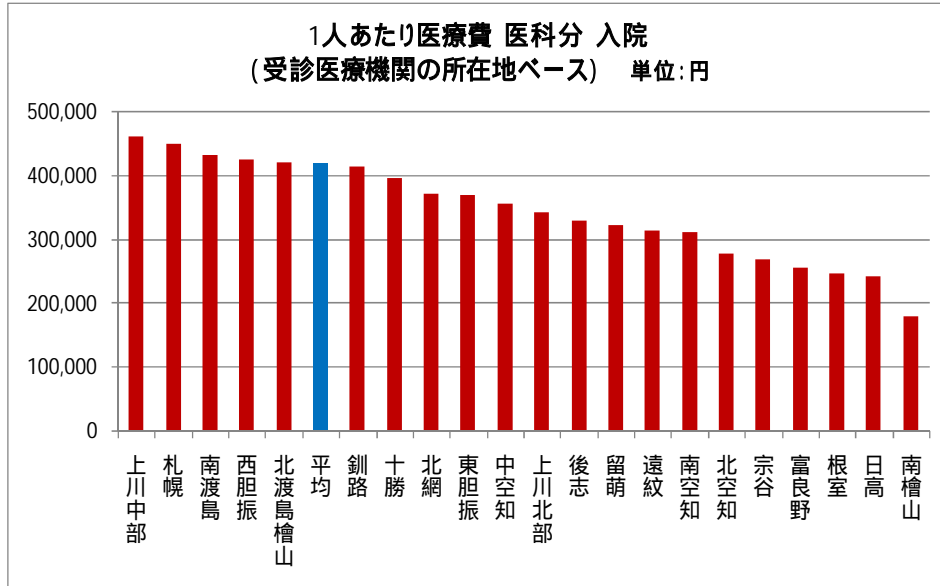
## 北海道の医療費と全国との比較 都道府県別「加入者1人あたりの医療費」



# 地区別分析

## 二次医療圏別の医療費ランク

### 二次医療圏ごとの受診者1人あたり医療費



# 業態別分析

## 健診結果からみたメタボ基準該当者割合

順位	業態別	各項目該当者割合			順位	業態別	各項目該当者割合		
		メタボ基準該当者	予備軍該当者	該当せず			メタボ基準該当者	予備軍該当者	該当せず
	合計	15.1%	13.5%	66.7%					
1	その他の運輸業	26.5%	18.4%	52.6%	21	娯楽業	14.2%	11.5%	70.5%
2	木製品・家具等製造業	20.0%	13.0%	66.1%	22	物品賃貸業	13.9%	14.7%	68.0%
3	総合工事業	19.7%	17.5%	56.4%	23	印刷・同関連産業	13.7%	13.1%	69.8%
4	道路貨物運送業	18.5%	16.3%	62.0%	24	飲食料品以外の小売業	13.7%	13.0%	67.9%
5	鉱業	18.4%	15.3%	62.8%	25	繊維製品製造業	13.6%	8.5%	76.6%
6	設備工事業	17.1%	15.0%	62.6%	26	その他の製造業	13.5%	13.0%	69.2%
7	職別工事業	16.8%	15.7%	62.4%	27	金融・保険業	13.3%	14.2%	67.0%
8	卸売業	16.5%	15.0%	63.5%	28	金属工業	12.2%	12.7%	71.5%
9	廃棄物処理業	15.9%	13.5%	66.3%	29	修理業	12.0%	13.9%	69.8%
10	電気・ガス・熱供給・水道業	15.5%	14.6%	66.9%	30	飲食店	11.6%	10.5%	67.7%
11	その他の対事業所サービス業	15.4%	13.3%	66.0%	31	紙製品製造業	11.5%	12.4%	64.4%
12	政治・経済・文化団体	15.3%	13.4%	67.8%	32	学術研究機関	11.1%	10.1%	76.1%
13	不動産業	15.2%	14.1%	62.8%	33	飲食料品小売業	10.9%	11.0%	73.7%
14	教育・学習支援業	14.9%	10.9%	66.0%	34	宿泊業	10.5%	11.4%	71.6%
15	農林水産業	14.9%	12.3%	67.3%	35	公務	10.5%	9.5%	76.7%
16	複合サービス業	14.7%	14.2%	69.0%	36	食料品・たばこ製造業	9.7%	11.0%	76.1%
17	その他のサービス業	14.7%	13.9%	63.0%	37	労働者派遣業	9.0%	12.6%	74.1%
18	化学工業・同類似業	14.7%	14.5%	68.1%	38	対個人サービス業	9.0%	9.3%	78.5%
19	情報通信業	14.4%	14.3%	65.9%	39	社会保険・社会福祉・介護事業	8.6%	8.0%	77.2%
20	機械器具製造業	14.2%	13.6%	69.3%	40	医療業・保健衛生	7.3%	6.7%	81.4%

「判定不能」なものについては表示していないため、各項目を合算しても100にはならない。

青く塗りつぶしている業態は、健診受診率上位5位の業態

赤く塗りつぶしている業態は、健診受診率下位5位の業態

平成20年度 協会けんぽ健診データより

## メタボリックシンドロームと医療費の関係

平成20年度健診結果と、H20.9～H21.8のレセプトデータをマッチング分析

医師の判断による メタボリックシンド ローム判定	医療費 合計
平均値	154,118
基準に該当	232,031
予備軍に該当	158,927
該当せず	136,001

「基準に該当する」の  
グループと「該当せず」  
のグループでは年間で、  
約10万円の差

「基準に該当」するグループの医  
療費は「該当せず」のグループの  
約1.7倍となっており、「平均値」  
と比べても約1.5倍と高い数値  
を示している。